

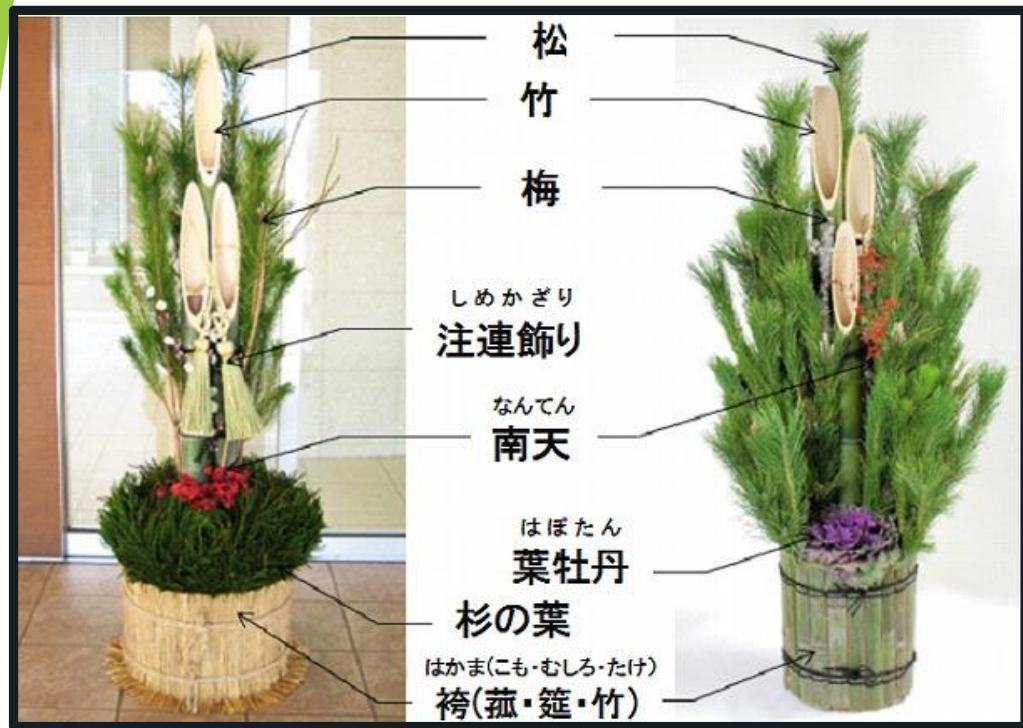
花と木の実践養成教室

令和4年12月20日 (火)

お正月の寄せ植え



門松は、年神様が迷わないようにお招きするための目印であり、年神様がお降りになったときに宿られる場所(依代:よいしろ)を表わすものと言われています。



松 = 「永遠の命」

竹 = 「長寿・繁栄」

梅 = 「一年の始まり」

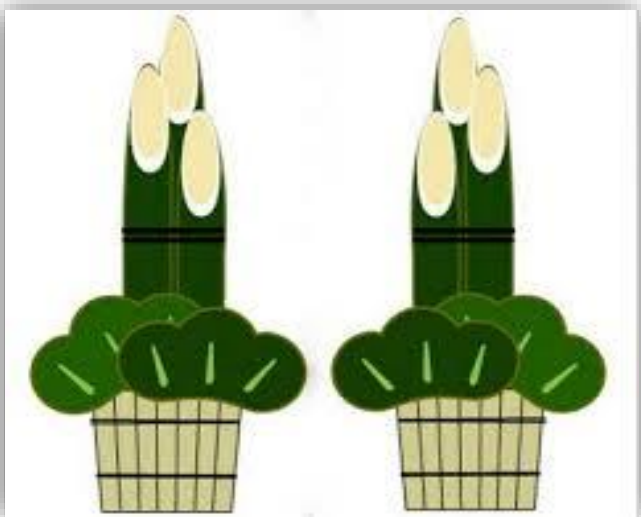
門松という名前の由来、家の門口(かどぐち)に松を立てることから「門松」と呼ばれます。



関西



関東



外飾い

内にある災いを外に出す



内飾い

外から内に福を呼び込む

松・竹・梅のいわれ

松・竹・梅の組み合わせは、中国の故事「歳寒三友」のいわれから始まったと言われています。

松竹梅という並びに優劣はなく、縁起が良いと考えられ始めた順、あるいは語感の良さで並んでいます。

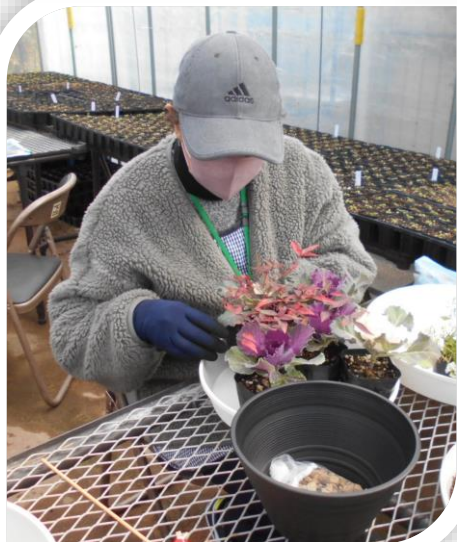
松・四季を通して葉が緑色であることから、長寿を表しています。

竹・真っ直ぐに伸びる莖から節操(正しいと信ずる事を固く守って変えない事)を保ち、筍(たけのこ)は子孫繁栄を意味します。

梅・枝の強さから気風を、香りからは雅やかさを更に花に先駆けて寒中に咲くその力強さを忍耐の例えとしています。

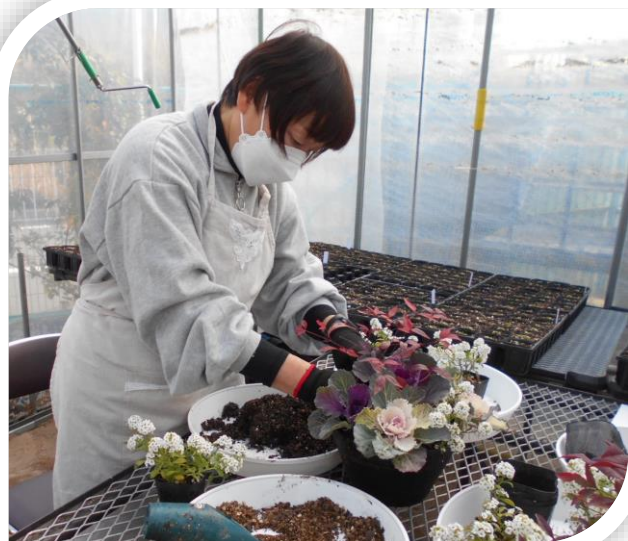
お正月の寄せ植えづくり

使用する植物は、
ハボタン、アリッサム、
ナンテンです。



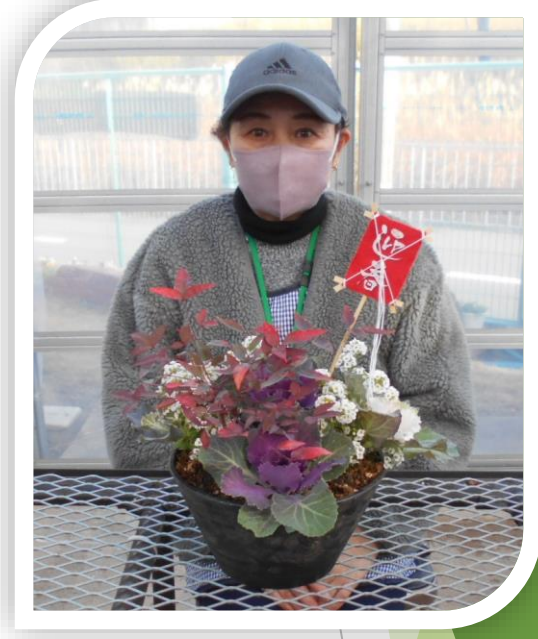
植え付ける前に
鉢の中で
イメージづくり！





配置が決まれば植え付けていきます。





お正月の寄せ植えの完成です！

